

会 議 録

会議の名称	行田市在宅医療・介護連携推進協議会 研修部会	
開催日時	令和5年7月13日(木) 開会：18時30分 閉会：19時15分	
開催場所	産業文化会館 第2会議室	
出席者(委員)氏名	阿久津彰良、溝上俊亮、堀内 規、江黒 徹、豊島拓海、澤田千尋、加藤里美、川島 治	
欠席者(委員)氏名	小林永治、河野真也、出雲秀章、前田千穂、島田由紀子	
事務局	行田市高齢者福祉課地域包括ケアグループ	
会議内容	1. わたしの人生ファイル(新人対象)研修会終えて 2. 今後の研修題目や方向について 3. その他	
会議資料	(資料名・概要等) ふらっと会議(令和5年7月13日)	
その他必要事項		
会議録の確定	確定年月日	主宰者記名
	令和5年7月31日	阿久津彰良 溝上俊亮

発言者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
各委員	<p>[開会] 18 : 30</p> <p>1. わたしの人生ファイル（新人対象）研修会終えて</p> <p>新人にとって初めての社外研修だった。自信をつけたようで新人を対象にしてもらってよかった。</p> <p>フリートーキングも楽しそうだった。</p> <p>開催時期も7月でちょうどよかった。</p> <p>他市ではない研修のため、すごくよかったとのこと。多職種の集まる機会となった。</p> <p>感染症の部分は持ち時間を過ぎてしまったが、今後も技術研修の一つとして活用してもらえるとよい。</p> <p>新人のため、物事を素直に受け止める様子が伺えた。</p> <p>意見ポジティブな意見であった。</p> <p>今後も新人を対象にした研修をやっていくとよい。</p> <p>歯科医療機関は、昼間の研修への参加は難しい。</p> <p>2. 今後の研修題目や方向について</p> <p>人生ファイルの研修は3回実施したため、今後は活用を見守る。</p> <p>今後は、他の部会で上がってきたもの、例えば開発したツールを広めていくためなど、研修を行っていく。</p> <p>すでに課題としてあがっているのは、MCSが普及できていないこと。</p> <p>医療側の問題（高齢化でICTを使えない。）</p> <p>介護側の問題（記録の負担、使用端末の問題）がある。</p> <p>MCSは、便利なツールであり、終末期には特に必要であるとかんじる。</p> <p>看取りのケースで活用していたが、それ以外でも画像の活用等で広がりがあるのではないか。</p> <p>実例を紹介しての研修がいいのではないか。</p>

	【閉会】 19 : 15
--	--------------